

令和4年度 佐佐木信綱記念館特別展
「信綱の思ひ出づる人々」の開催について

鈴鹿市文化スポーツ部 文化財課

1 名 称

令和4年度 佐佐木信綱記念館特別展「信綱の思ひ出づる人々」

2 趣 旨

明治・大正・昭和の三時代を生きた佐佐木信綱。

明治5年6月3日石薬師村に生まれてから150年の歳月が過ぎました。同年生まれには樋口一葉、島崎藤村がいます。信綱の生涯を振り返ってみると、信綱の身边には、常によき先達・よき友・よき後進が集い、多くの人々との交流がみられました。

信綱の自著『明治文学の片影』には、「先輩交友からおくられた書簡を収めて、その思ひ出を書き識すこととする」と序文にあるように、100人の文化人の書簡の写真とその解説から構成されており、『明治大正昭和の人々』では、約250名の人々との交遊を記しています。

今回の特別展では、“明治人”をキーワードに、学界・芸術界、「心の花」の門人たちとの親交の一端に触れ、大切に残されてきた関係資料を交えて、信綱の思ひ出づる人々を紹介します。

3 会 期 1月18日(水)～3月19日(日)

開館9:00 / 閉館16:30

休館日:月曜日・第3火曜日(但し祝日の場合は翌日)

4 会 場 佐佐木信綱記念館1F展示室(約80㎡)

〒513-0012 鈴鹿市石薬師町1707-3

TEL・FAX 059-374-3140 <http://suzuka-bunka.jp/sasaki/>

5 入場料 無料

6 主 催 鈴鹿市(〒513-8701 鈴鹿市神戸一丁目18-18 TEL059-382-9031)

7 配布物 図録 B5版 先着500名に無料配布

8 展示担当者 鈴鹿市文化スポーツ部文化財課 学芸員 田中里美